

ASNOVA

2025年3月期 第3四半期 決算説明資料

証券コード：9223

2025年2月14日

主要トピックス

過去最高更新

足場レンタルの
盤石な顧客基盤に支えられ

売上高

償却前営業利益 EBITDA

足場レンタルの顧客基盤が一層盤石となり売上高は過去最高を更新。足場販売も貢献し、続く第4四半期で通期売上高を達成する見込み。償却前営業利益（EBITDA）についても前四半期に引き続き、過去最高を更新。

機材センター

全国 39 拠点

熊本市に新規出店

熊本県熊本市に直営機材センターを1拠点新規開設。九州エリアも「いつでも、近くで、安心して」借りられる環境へ。

※2025年1月末時点では全国38拠点での展開となっております。

事業譲渡によって 資源を集中

2025年1月1日、1拠点のみで展開していた足場架組サービス部門の敦賀工事センターを事業譲渡。経営資源を集中させ、企業価値の向上スピードをより加速させる。

目次

01 2025年3月期 第3四半期 業績 > 4

02 その他の重要指標と業績予想 > 10

03 成長戦略 > 15

01

2025年3月期 第3四半期 業績

業績ハイライト

- 売上高前年同期比+389百万円（+14.1%）、償却前営業利益（EBITDA）は+119百万円（+9.0%）となり過去最高値で着地。
- 新規事業に関する費用計上により、償却前営業利益はやや伸び悩み、営業利益は前年同期と比べマイナス着地。

売上高

3,149百万円

前年同期比 + 389百万円
(+14.1%)

償却前営業利益（EBITDA）

1,450百万円

前年同期比 + 119百万円
(+9.0%)

償却前営業利益率

46.0%

前年同期比 ▲2.2pt

営業利益

100百万円

前年同期比 ▲121百万円

足場保有額

168億円

[算出方法] 直近5年の平均仕入単価×保有量

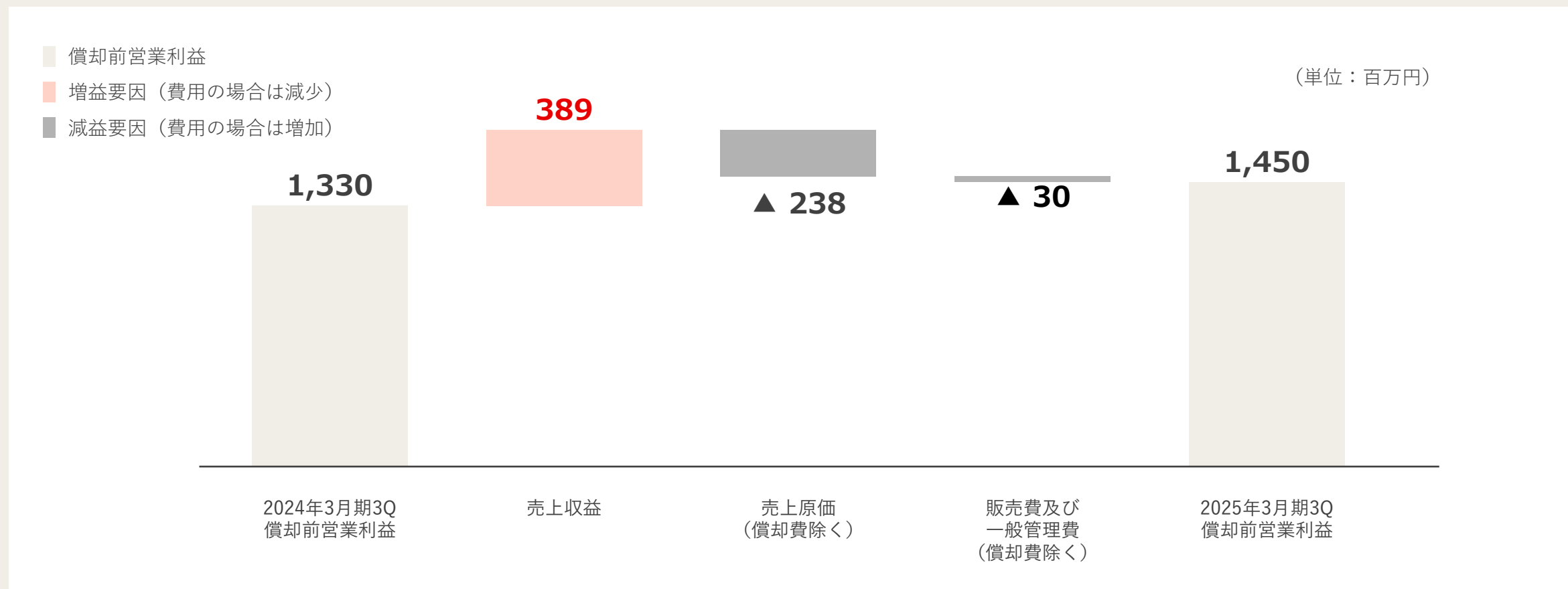
損益計算書（前年同期比）

● 売上高は3,149百万円、償却前営業利益は1,450百万円で着地。償却前当期純利益（税引前）も過去最高値で着地。

(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期第3四半期		増減額	前年同期比
		(連結)	内、国内事業		
売上高	2,760	3,149	3,100	+ 389	+ 14.1%
償却前営業利益（EBITDA）	1,330	1,450	1,493	+ 119	+ 9.0%
償却前営業利益率	48.2%	46.0%	48.2%	▲1.9pt	-
償却前当期純利益（税引前）	1,318	1,457	1,508	+ 138	+ 10.5%
営業利益	222	100	190	▲121	-
営業利益率	8.1%	3.2%	6.1%	-	-

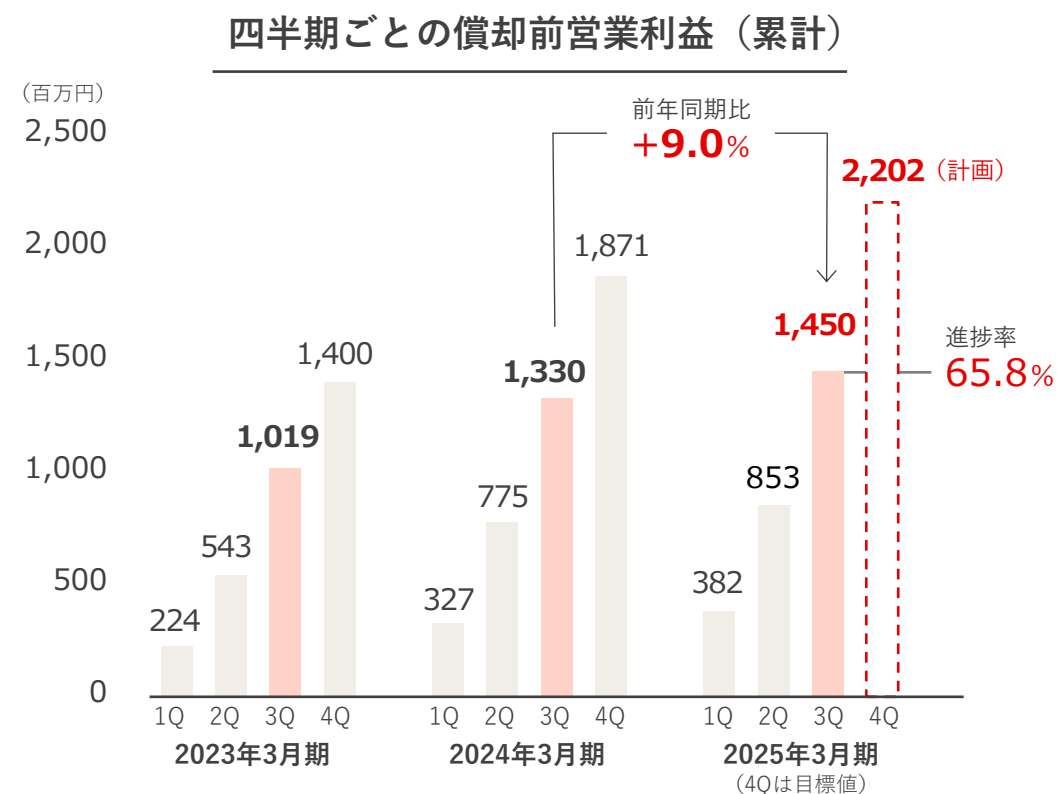
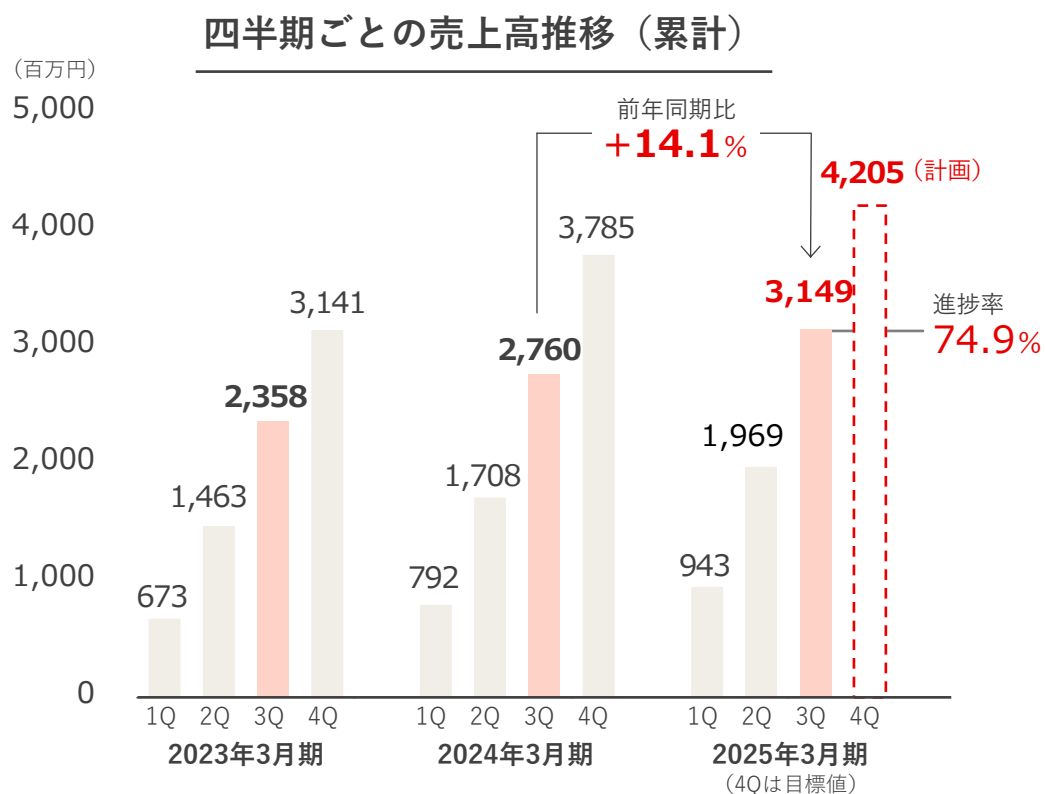
連結償却前営業利益増減要因分析(前年同期比)

- 収益力を表す償却前営業利益は売上増に伴い伸長。



通期業績目標に対する進捗率

- 収益力の高いレンタル売上の目標が若干未達であったことと、新規事業に関する費用計上により、償却前営業利益はやや伸び悩み。



貸借対照表

- 繁忙期の足場不足を防ぐため、例年よりも早期に足場投資をしたことにより、前期末比で固定資産が増加。
- 借入資金での足場投資による固定資産の増加に伴い、固定負債も増加。

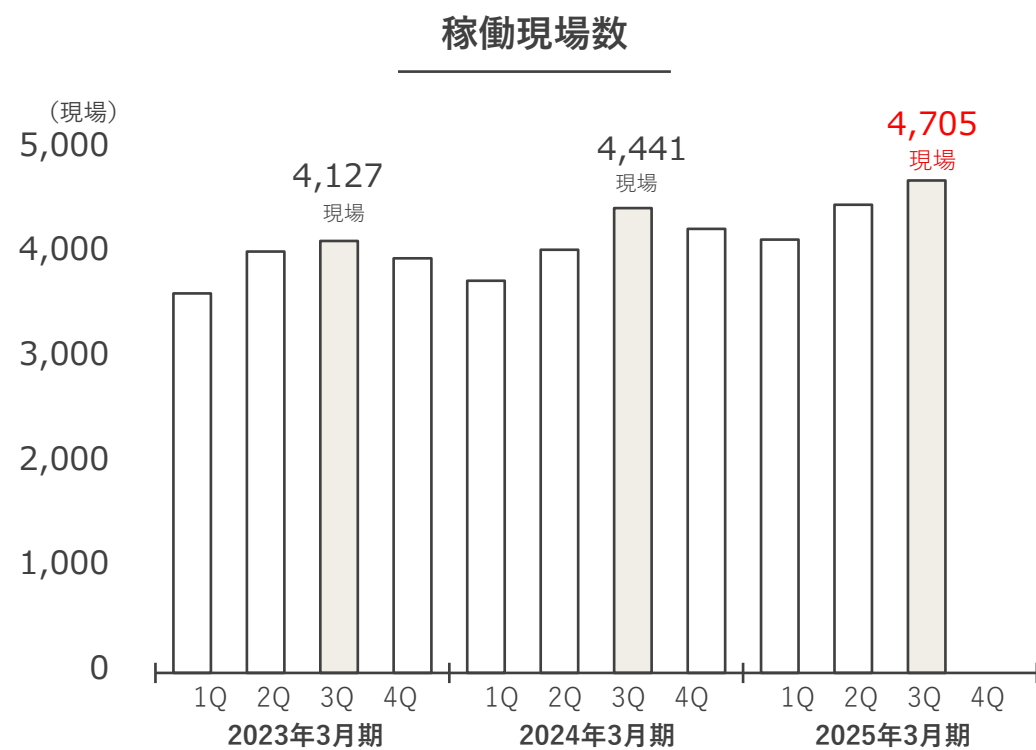
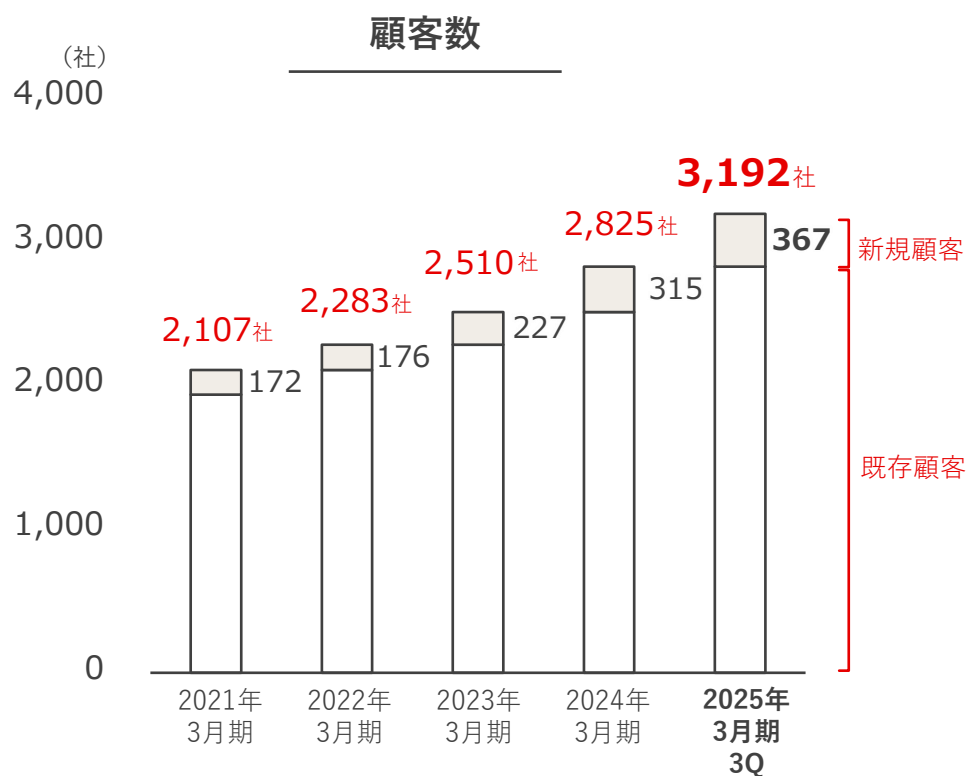
(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期末	2024年3月期 期末	2025年3月期 第3四半期末	前期末比 増減
流動資産	1,934	1,792	2,141	+ 348
現金及び預金	1,069	937	1,102	+ 164
固定資産	7,721	7,593	8,940	+ 1,347
資産合計	9,655	9,386	11,081	+ 1,695
流動負債	2,745	2,735	3,090	+ 354
固定負債	3,963	3,623	4,975	+ 1,352
純資産	2,947	3,027	3,015	▲ 11
負債・純資産合計	9,655	9,386	11,081	+ 1,695
自己資本比率	30.5%	32.3%	27.2%	▲ 5.0%

02

その他の重要指標と業績予想

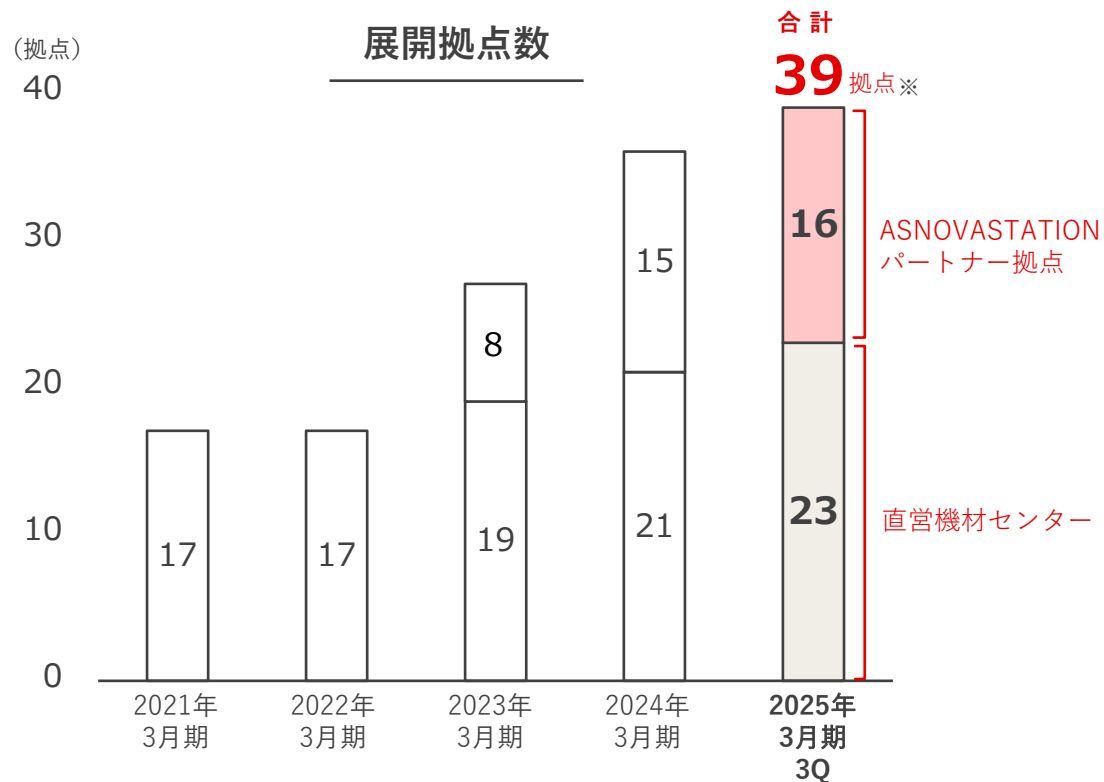
顧客数と現場数の推移

- 顧客数および稼働現場数は過去最大となり、顧客基盤は一層盤石に。
- 足場保有量と拠点数増加に伴い、新規顧客・稼働現場数は今後も順調に推移する見込み。



拠点数の推移

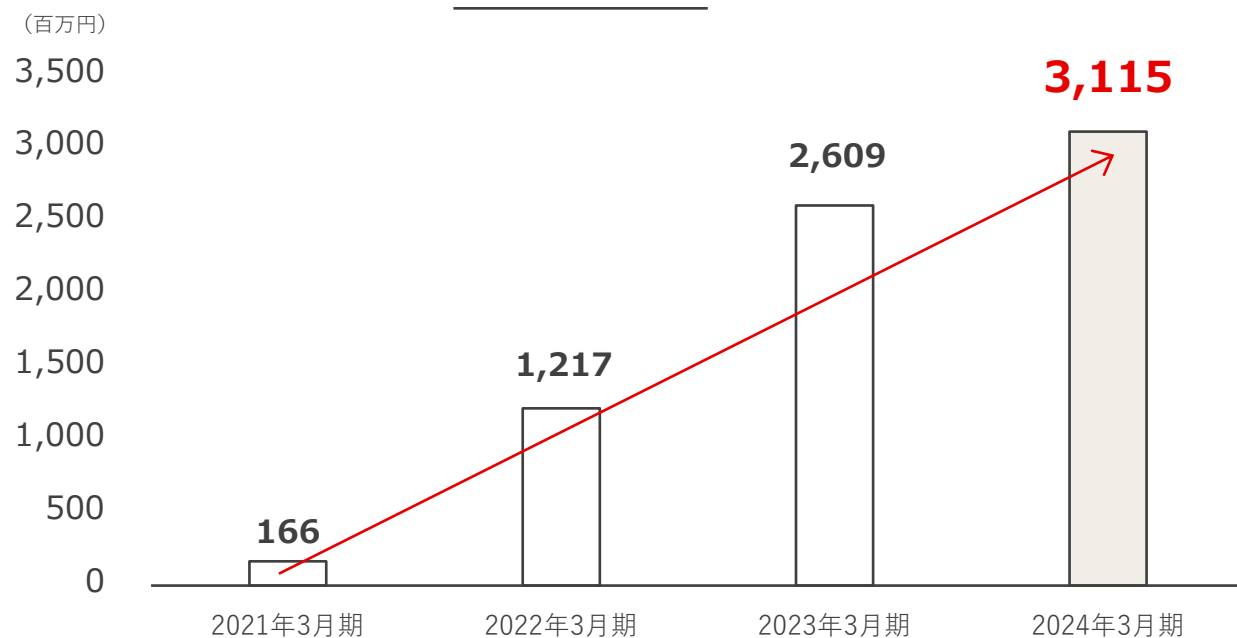
- 第3四半期は直営機材センターを1拠点新規出店。
- 旺盛な市場ニーズに対応するため、近くで借りられる環境を整える。



投資額の推移と足場保有額

- 足場および機材センター出店に対し、積極的に投資する。
- いつでも、近くで足場を借りられることで、顧客満足度をあげていく。

投資額の推移



※ 2021年3月期は、新型コロナウイルスの影響により積極的な投資を行っていません。
※ 投資額は投資活動によるキャッシュ・フロー内、[有形固定資産の取得による支出]および[無形固定資産の取得による支出]の合計値を表記しております。

[算出方法]
直近5年の平均仕入単価×保有量

2025年3月期の業績予想

- 検討中の新規事業の進捗により業績に与える影響がわかり次第、速やかに反映する。

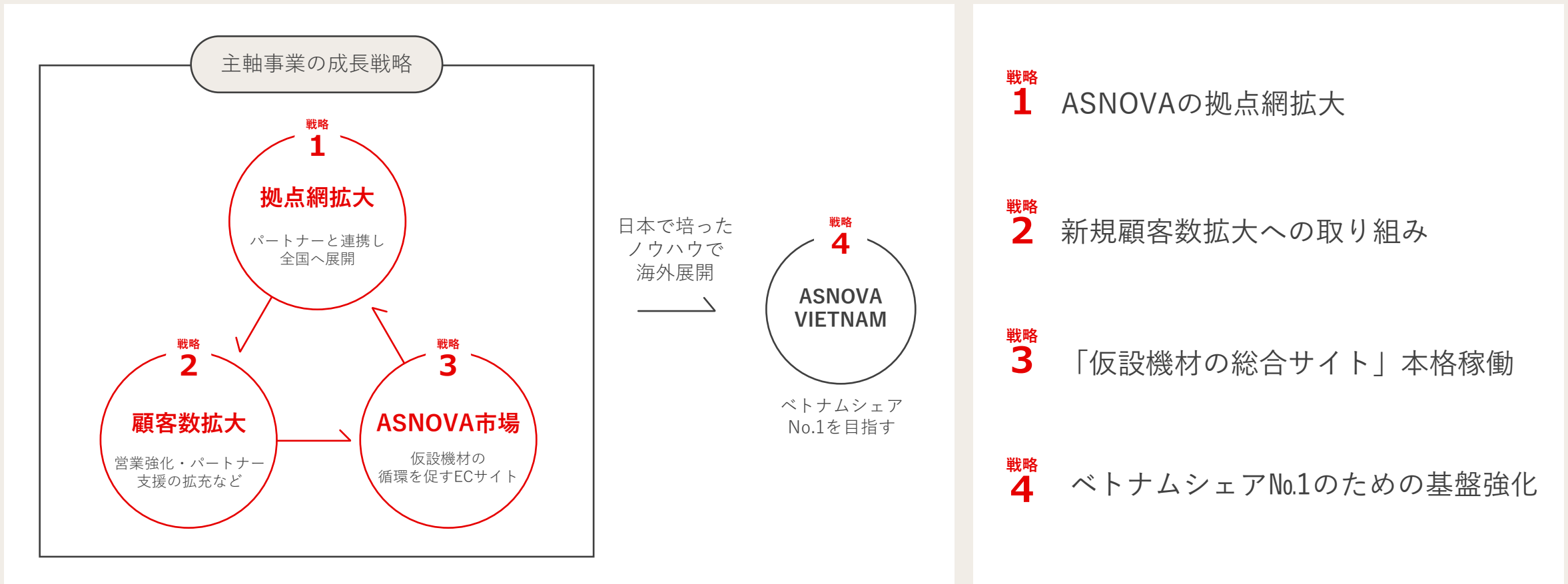
(単位：百万円)	2024年3月期実績 (連結)	2025年3月期予想		増減	前年比
		(連結)	内、国内事業		
売上高	3,785	4,205	4,154	+419	+11.1%
償却前営業利益 (EBITDA)	1,871	2,202	2,260	+331	+17.7%
償却前営業利益率	49.4%	52.4%	54.4%	+2.9pt	-
償却前当期純利益 (税引前)	1,845	2,173	2,251	+327	17.7%
営業利益	349	432	573	+82	+23.7%
営業利益率	9.2%	10.3%	13.8%	+1.1pt	-
1株当たり当期純利益 (EPS)	16.99円	17.70円	30.66円	+0.70円	+4.7%

03

成長戦略

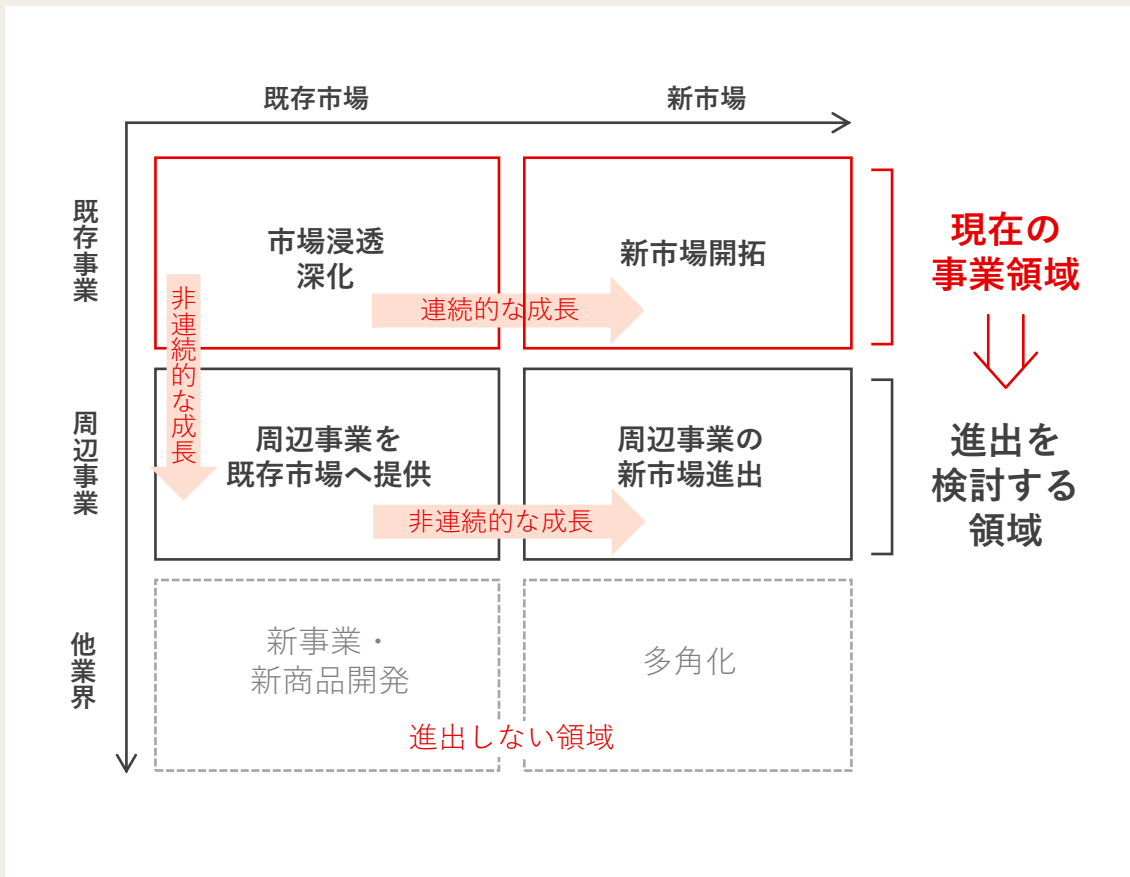
成長戦略の全体像

- 拠点網と顧客数を拡大させることで、足場レンタル事業をさらに成長させる。
- ベトナム事業拡大に向け、基盤強化を図る。



新たな価値を生み出す取り組み（パーパスの体現）

- パーパスを体現するために既存事業の成長に加え、周辺事業領域への非連続的な成長により企業価値を高める。



■ 現在の事業領域

市場浸透・深化

- 戦略1 センター出店
足場レンタルサービスの拠点網を拡大し、「いつでも」「近くで」「安心して」借りられる環境を整える
- 戦略2

ASNOVA STATION

地域のパートナーと連携し、足場が行き届いていない地域で足場レンタルサービスを展開

- 戦略3 ASNOVA市場
仮設機材の総合サイト（EC事業）を展開

新市場開拓

- 戦略4 ASNOVA VIETNAM
国内ノウハウを生かしたベトナム足場レンタル事業を展開

「足場といえは、ASNOVA」を目指して。

循環型社会の実現を目指していく過程で、
足場レンタルの普及や業界の活性化、人材不足の解決を目指し、
「足場」というフィールドにおいて
リーディング・カンパニーとしての地位確立に挑戦していきます。